

表1.1 チッタの一覧(数え方により89種類の場合と121種類の場合があります)

ローキヤ(涅槃を悟っていない普通の人々の意識の領域における)チッタ		81種類	
	カーマーヴァチャラ(感覚的な楽しみを追い求める意識の領域における)チッタ	54種類	
	アクサラ(不善業を作る)チッタ	12種類	
	ローバムーラ(欲という、チッタを安定させる根を持つ)チッタ	8種類	通し番号1～8
	ドーサムーラ(怒りという、チッタを安定させる根を持つ)チッタ	2種類	通し番号9～10
	モーハムーラ(真理が分からず混乱した状態という、チッタを安定させる根を持つ)チッタ	2種類	通し番号11～12
	アヘートウカ(チッタを安定させる根を持たない)チッタ	18種類	
	アクサラヴィパーカ(不善業の結果として生じる)チッタ	7種類	通し番号13～19
	クサラヴィパーカ(善業の結果として生じる)チッタ	8種類	通し番号20～27
	アヘートウカキリヤ(根源のない、機能だけの)チッタ	3種類	通し番号28～30
	カーマーヴァチャラソーバナ(道徳的に美しい)チッタ	24種類	
	カーマーヴァチャラクサラ(善業を作る)チッタ	8種類	通し番号31～38
	カーマーヴァチャラヴィパーカ(業の結果として生じる)チッタ	8種類	通し番号39～46
	カーマーヴァチャラキリヤ(機能だけの)チッタ	8種類	通し番号47～54
	ルーパーヴァチャラ(物質を対象にした禪定に関連する意識の領域における)チッタ	15種類	
	ルーパーヴァチャラクサラ(善業を作る)チッタ	5種類	通し番号55～59
	ルーパーヴァチャラヴィパーカ(業の結果として生じる)チッタ	5種類	通し番号60～64
	ルーパーヴァチャラキリヤ(機能だけの)チッタ	5種類	通し番号65～69
	アルーパーヴァチャラ(物質でないものを対象にした禪定に関連する意識の領域における)チッタ	12種類	
	アルーパーヴァチャラクサラ(善業を作る)チッタ	4種類	通し番号70～73
	アルーパーヴァチャラヴィパーカ(業の結果として生じる)チッタ	4種類	通し番号74～77
	アルーパーヴァチャラキリヤ(機能だけの)チッタ	4種類	通し番号78～81
ロークッタラ(涅槃を悟った聖者の意識の領域における)チッタ		8種類ないし40種類	
	ロークッタラクサラ(善業を作る)チッタ	4種類ないし20種類	
	ソーターパッティマツガ(悟りの第一段階の道の)チッタ	1種類ないし5種類	通し番号82 ないし 82～86
	サカダーガーミマツガ(悟りの第二段階の道の)チッタ	1種類ないし5種類	通し番号83 ないし 87～91
	アナーガーミマツガ(悟りの第三段階の道の)チッタ	1種類ないし5種類	通し番号84 ないし 92～96
	アラハッタマツガ(悟りの最終段階の道の)チッタ	1種類ないし5種類	通し番号85 ないし 97～101
	ロークッタラヴィパーカ(業の結果として生じる)チッタ	4種類ないし20種類	
	ソーターパッティパラ(悟りの第1段階の果の)チッタ	1種類ないし5種類	通し番号86 ないし 102～106
	サカダーガーミパラ(悟りの第2段階の果の)チッタ	1種類ないし5種類	通し番号87 ないし 107～111
	アナーガーミパラ(悟りの第3段階の果の)チッタ	1種類ないし5種類	通し番号88 ないし 112～116
	アラハッタパラ(悟りの最終段階の果の)チッタ	1種類ないし5種類	通し番号89 ないし 117～121

表1. 2 アクサラチッタ(不善業を作るチッタ)

	ヘートウ(チッタを安定させる根)	ヴェーダナー(感受)	サンパユッタ(付随するもの)	ヴィッパユッタ(付随しないもの)	サンカーラ(駆り立てるもの)	通し番号
1	ローバ(欲)	ソーマナッサ(精神的な楽しみ)	ディッティ(真理にそぐわない誤った考え)	—	なし	1
2	ローバ(欲)	ソーマナッサ(精神的な楽しみ)	ディッティ(真理にそぐわない誤った考え)	—	あり	2
3	ローバ(欲)	ソーマナッサ(精神的な楽しみ)	—	ディッティ(真理にそぐわない誤った考え)	なし	3
4	ローバ(欲)	ソーマナッサ(精神的な楽しみ)	—	ディッティ(真理にそぐわない誤った考え)	あり	4
5	ローバ(欲)	ウベッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ディッティ(真理にそぐわない誤った考え)		なし	5
6	ローバ(欲)	ウベッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ディッティ(真理にそぐわない誤った考え)		あり	6
7	ローバ(欲)	ウベッカー(苦しくも楽しくもない状態)	—	ディッティ(真理にそぐわない誤った考え)	なし	7
8	ローバ(欲)	ウベッカー(苦しくも楽しくもない状態)	—	ディッティ(真理にそぐわない誤った考え)	あり	8
9	ドーサ(怒り)	ドーマナッサ(精神的な苦しみ)	パティガ(嫌悪)	—	なし	9
10	ドーサ(怒り)	ドーマナッサ(精神的な苦しみ)	パティガ(嫌悪)	—	あり	10
11	モーハ(真理が分からず混乱した状態)	ウベッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ヴィチキッチャー(ブッダ・ダンマ・サンガとその教えに対する疑い)	—	—	11
12	モーハ(真理が分からず混乱した状態)	ウベッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ウッタッチャ(不穏・興奮)	—	—	12

表1. 3 アヘートウカ(チツタを安定させる根を持たない)チツタ

	種類	ヴェーダナー(感受)	チツタ	通し番号
1	アクサラヴィパーカ(不善業の結果として生じる)	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	チャックヴィンニヤーナ(眼に感覚を感じたという意識)	13
2		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ソータヴィンニヤーナ(耳に感覚を感じたという意識)	14
3		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ガーナヴィンニヤーナ(鼻に感覚を感じたという意識)	15
4		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ジヴァーヴィンニヤーナ(舌に感覚を感じたという意識)	16
5		ドウツカ(身体的苦痛)	カーヤヴィンニヤーナン(身体に感覚を感じたという意識)	17
6		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンパティツチャナチツタ(対象を受け取るチツタ)	18
7		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンティーラナチツタ(対象を調べるチツタ)	19
8	クサラヴィパーカ(善業の結果として生じる)	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	チャックヴィンニヤーナ(眼に感覚を感じたという意識)	20
9		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ソータヴィンニヤーナ(耳に感覚を感じたという意識)	21
10		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ガーナヴィンニヤーナ(鼻に感覚を感じたという意識)	22
11		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ジヴァーヴィンニヤーナ(舌に感覚を感じたという意識)	23
12		スカ(身体的な楽)	カーヤヴィンニヤーナン(身体に感覚を感じたという意識)	24
13		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンパティツチャナチツタ(対象を受けとめるチツタ)	25
14		ソーマナツサ(精神的な喜び)	サンティーラナチツタ(対象を調べるチツタ)	26
15	キリヤ(機能だけの)	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンティーラナチツタ(対象を調べるチツタ)	27
16		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	パンチャドウヴァーラーヴァッジャナチツタ(五つの感覚門に注意を向けるチツタ)	28
17		ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	マノードウヴァーラーヴァッジャナチツタ(意門に注意を向けるチツタ)	29
18		ソーマナツサ(精神的な喜び)	ハスイトウツパーダチツタ(微笑を作り出すチツタ)	30

表1. 4 カーマーヴァチャラソーバナ(感覚的な楽しみを追い求める意識の領域における、道徳的に美しい)チッタ

	ヴェーダナー(感受)	ニヤーナ(智慧)	サンカーラ(駆り立てるもの)	種類	通し番号
1	ソーマナッサ(精神的な喜び)	サンパユッタ(付随する)	なし	クサラ(善業を作る)	31
2	ソーマナッサ(精神的な喜び)	サンパユッタ(付随する)	なし	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	39
3	ソーマナッサ(精神的な喜び)	サンパユッタ(付随する)	なし	キリヤ(機能だけの)	47
4	ソーマナッサ(精神的な喜び)	サンパユッタ(付随する)	あり	クサラ(善業を作る)	32
5	ソーマナッサ(精神的な喜び)	サンパユッタ(付随する)	あり	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	40
6	ソーマナッサ(精神的な喜び)	サンパユッタ(付随する)	あり	キリヤ(機能だけの)	48
7	ソーマナッサ(精神的な喜び)	ヴィツパユッタ(付随しない)	なし	クサラ(善業を作る)	33
8	ソーマナッサ(精神的な喜び)	ヴィツパユッタ(付随しない)	なし	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	41
9	ソーマナッサ(精神的な喜び)	ヴィツパユッタ(付随しない)	なし	キリヤ(機能だけの)	49
10	ソーマナッサ(精神的な喜び)	ヴィツパユッタ(付随しない)	あり	クサラ(善業を作る)	34
11	ソーマナッサ(精神的な喜び)	ヴィツパユッタ(付随しない)	あり	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	42
12	ソーマナッサ(精神的な喜び)	ヴィツパユッタ(付随しない)	あり	キリヤ(機能だけの)	50
13	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンパユッタ(付随する)	なし	クサラ(善業を作る)	35
14	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンパユッタ(付随する)	なし	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	43
15	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンパユッタ(付随する)	なし	キリヤ(機能だけの)	51
16	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンパユッタ(付随する)	あり	クサラ(善業を作る)	36
17	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンパユッタ(付随する)	あり	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	44
18	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	サンパユッタ(付随する)	あり	キリヤ(機能だけの)	52
19	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ヴィツパユッタ(付随しない)	なし	クサラ(善業を作る)	37
20	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ヴィツパユッタ(付随しない)	なし	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	45
21	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ヴィツパユッタ(付随しない)	なし	キリヤ(機能だけの)	53
22	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ヴィツパユッタ(付随しない)	あり	クサラ(善業を作る)	38
23	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ヴィツパユッタ(付随しない)	あり	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	46
24	ウペッカー(苦しくも楽しくもない状態)	ヴィツパユッタ(付随しない)	あり	キリヤ(機能だけの)	54

表1. 5 ルーパーヴァチャラ(物質を対象にした禪定に関連する意識の領域における)チッタ

	チッタ	ジャーナナガ(禪定の構成要素)						種類	通し番号
		ヴィタツカ(対象に注意を向かわせる)	ヴィチャーラ(対象に向かった注意を持続させる)	ピーティ(喜び)	スカ(精神的安楽)	ウベツカー(心が静まり苦も楽も感じなくなった状態)	エーカツガター(一つの対象に対する集中が途切れなく持続した状態)		
1	禪定の第一段階	(+)	(+)	(+)	(+)		(+)	クサラ(善業を作る)	55
2	禪定の第一段階	(+)	(+)	(+)	(+)		(+)	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	60
3	禪定の第一段階	(+)	(+)	(+)	(+)		(+)	キリヤ(機能だけの)	65
4	禪定の第二段階		(+)	(+)	(+)		(+)	クサラ(善業を作る)	56
5	禪定の第二段階		(+)	(+)	(+)		(+)	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	61
6	禪定の第二段階		(+)	(+)	(+)		(+)	キリヤ(機能だけの)	66
7	禪定の第三段階			(+)	(+)		(+)	クサラ(善業を作る)	57
8	禪定の第三段階			(+)	(+)		(+)	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	62
9	禪定の第三段階			(+)	(+)		(+)	キリヤ(機能だけの)	67
10	禪定の第四段階				(+)		(+)	クサラ(善業を作る)	58
11	禪定の第四段階				(+)		(+)	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	63
12	禪定の第四段階				(+)		(+)	キリヤ(機能だけの)	68
13	禪定の第五段階					(+)	(+)	クサラ(善業を作る)	59
14	禪定の第五段階					(+)	(+)	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	64
15	禪定の第五段階					(+)	(+)	キリヤ(機能だけの)	69

表1. 6 アルーパーヴァチャラ(物質でないものを対象にした禅定に関連する意識の領域における)チッタ

	チッタ	集中の対象	その禅定を得るために乗り越える瞑想対象	種類	通し番号
1	アーカーサンチャヤタナ	空間という概念	カスィナ(円盤)の概念	クサラ(善業を作る)	70
2	アーカーサンチャヤタナ	空間という概念	カスィナ(円盤)の概念	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	74
3	アーカーサンチャヤタナ	空間という概念	カスィナ(円盤)の概念	キリヤ(機能だけの)	78
4	ヴィンニャーナンチャヤタナ	空間の無限性という概念	空間という概念	クサラ(善業を作る)	71
5	ヴィンニャーナンチャヤタナ	空間の無限性という概念	空間という概念	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	75
6	ヴィンニャーナンチャヤタナ	空間の無限性という概念	空間という概念	キリヤ(機能だけの)	79
7	アキンチャナーヤタナ	存在しないという概念	空間の無限性という概念	クサラ(善業を作る)	72
8	アキンチャナーヤタナ	存在しないという概念	空間の無限性という概念	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	76
9	アキンチャナーヤタナ	存在しないという概念	空間の無限性という概念	キリヤ(機能だけの)	80
10	ネーヴァサンニャーナーサンニャーヤタナ	無という概念	存在しないという概念	クサラ(善業を作る)	73
11	ネーヴァサンニャーナーサンニャーヤタナ	無という概念	存在しないという概念	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	77
12	ネーヴァサンニャーナーサンニャーヤタナ	無という概念	存在しないという概念	キリヤ(機能だけの)	81

表1. 7 ロークッタラ(涅槃を悟った聖者の意識の領域における)チッタ

		種類	通し番号
1	ソーターパッティ(悟りの第一段階)	マッガ(道の)チッタ	82
2	ソーターパッティ(悟りの第一段階)	パラ(果の)チッタ	86
3	サカダーガーミ(悟りの第二段階)	マッガ(道の)チッタ	83
4	サカダーガーミ(悟りの第二段階)	パラ(果の)チッタ	87
5	アナーガーミ(悟りの第三段階)	マッガ(道の)チッタ	84
6	アナーガーミ(悟りの第三段階)	パラ(果の)チッタ	88
7	アラハント(悟りの最終段階)	マッガ(道の)チッタ	85
8	アラハント(悟りの最終段階)	パラ(果の)チッタ	89

表1. 8 4タイプに分類した89種類のチッタ

	アクサラ(不善業を作る)	クサラ(善業を作る)	アビヤーカタ(業の観点から善、不善を決めることが出来ない)	
			ヴィパーカ(業の結果として生じる)	キリヤ(機能だけの)
カーマーヴァチャラ (感覚的な楽しみを追い求める意識の領域)	12	8	23	11
ルーパーヴァチャラ (物質を対象にした禅定に関連する意識の領域)	—	5	5	5
アルーパーヴァチャラ (物質でないものを対象にした禅定に関連する意識の領域)	—	4	4	4
ロークッタラ (涅槃を悟った聖者の意識の領域)	—	4	4	—



表1. 9 意識の領域で分類した場合の89種類のチッタ

ローキヤ(涅槃を悟っていない普通の人々の意識の領域)	カーマーヴァチャラ(感覚的な楽しみを追い求める意識の領域)		アクサラ(不善業を作る)	ローバムーラ(欲という、チッタを安定させる根を持つ)	8	
			アヘートウカ(チッタを安定させる根を持たない)	ドーサムーラ(怒りという、チッタを安定させる根を持つ)	2	
				モーハムーラ(真理が分からず混乱した状態という、チッタを安定させる根を持つ)	2	
				アクサラヴィパーカ(不善業の結果として生じる)	7	
				クサラヴィパーカ(善業の結果として生じる)	8	
				キリヤ(機能だけの)	3	
				ソーバナ(道徳的に美しい)	クサラ(善業を作る)	8
			ヴィパーカ(業の結果として生じる)		8	
			キリヤ(機能だけの)		8	
	マハツガタ(高尚な)	ルーパーヴァチャラ(物質を対象にした禅定に関連する意識の領域)	クサラ(善業を作る)	5		
			ヴィパーカ(業の結果として生じる)	5		
			キリヤ(機能だけの)	5		
		アルーパーヴァチャラ(物質でないものを対象にした禅定に関連する意識の領域)	クサラ(善業を作る)	4		
			ヴィパーカ(業の結果として生じる)	4		
			キリヤ(機能だけの)	4		
ロークッタラ(涅槃を悟った聖者の意識の領域)			マツガ(道の)	4		
			バラ(果の)	4		

表1. 10 40種類に分けた場合のロークッタラ(涅槃を悟った聖者の意識の領域における)チッタ(通し番号)

ジャーナ (禪定)の レベル	マツガ(道の)チッタ				パラ(果の)チッタ			
	ソーターパッティ (悟りの第一段階)	サカダーガーミ(悟 りの第二段階)	アナーガーミ(悟 りの第三段階)	アラハント(悟り の最終段階)	ソーターパッティ (悟りの第一段階)	サカダーガーミ(悟 りの第二段階)	アナーガーミ(悟り の第三段階)	アラハント(悟り の最終段階)
第一段階	82	87	92	97	102	107	112	117
第二段階	83	88	93	98	103	108	113	118
第三段階	84	89	94	99	104	109	114	119
第四段階	85	90	95	100	105	110	115	120
第五段階	86	91	96	101	106	111	116	121

表1. 11 ジャーナ(禪定の)チッタ:ロークッタラ(涅槃を悟った聖者の意識の領域における)チッタを40種類として数えた場合

ジャーナ (禪定の レベル)	ローキヤ(涅槃を悟っていない普通の人々の意識の領域)						ロークッタラ(涅槃を悟った聖者の意識の領域)		合計
	ルーパーヴァチャラ(物質を対象にした禪定に関連する意識の領域)			アルーパーヴァチャラ(物質でないものを対象にした禪定に関連する意識の領域)					
	クサラ(善業を作る)	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	キリヤ(機能だけの)	クサラ(善業を作る)	ヴィパーカ(業の結果として生じる)	キリヤ(機能だけの)	クサラ(善業を作る)＝マッガ(道)	ヴィパーカ(業の結果として生じる)＝パラ(果)	
第一段階	1	1	1	—	—	—	4	4	11
第二段階	1	1	1	—	—	—	4	4	11
第三段階	1	1	1	—	—	—	4	4	11
第四段階	1	1	1	—	—	—	4	4	11
第五段階	1	1	1	4	4	4	4	4	23
合計	5	5	5	4	4	4	20	20	67